

[業界別レポート]
働く人と職場2019
－アパレル・雑貨販売編－

[業界別レポート] 働く人と職場 2019 – アパレル・雑貨販売編 – とは

「[業界別レポート] 働く人と職場 2019」は、特定の業界で働く意識や職場に関する意識について、個人に調査した結果をまとめています。本レポートはアパレル・雑貨販売を対象としたものです。

調査対象は4セグメントに分かれます。アパレル・雑貨販売で現在就業している「A. 就業者」、過去に就業経験がある「B. 離職者」、アパレル・雑貨販売での就業経験はないが就業に興味関心はある「C. 意向者」、就業経験がなく就業に興味関心もない「D. 非意向者」です。

アパレル・雑貨販売業界全体に共通する魅力、より高められる魅力を理解する手がかりとしてご活用ください。

【目次】

回答者プロフィール	2
まとめ ーそれぞれの上位5項目ー	3
1. 仕事の選択理由	5
2. 仕事を継続する理由	7
3. 離職の理由／必要を感じる改善点	9
4. 意向・非意向の理由	11
【参考】勤務時間	13

調査概要

- ・調査名 : 特定業種に関する調査2019
- ・調査目的 : 求人と求職の需給ギャップがある特定業種における、労働者の実態を把握し、今後解決策を模索する上での基礎資料とすること。
- ・調査方法 : インターネット調査 (クロス・マーケティング社モニター利用)
- ・調査期間 : 2019年3月27日 (水) ~ 3月31日 (日)
- ・調査対象 : 20~59歳までの男女 (全国)
 - 現在、対象業種に従事している人
 - 過去に対象業種に従事したことがある人
 - これまで対象業種に従事したことがない、かつ対象業種での就業意向がある人
 - これまで対象業種に従事したことがない、かつ対象業種での就業意向がない人

セグメントごとの回答者数は下の表のとおり。本レポートの対象はアパレル・雑貨販売の、計800人。

		就業経験者		就業非経験者	
		A. 就業者	B. 離職者	C. 意向者	D. 非意向者
コンビニエンスストア		200	200	200	200
アパレル・雑貨販売		200	200	200	200
飲食店	ファーストフード	200	200	200	200
	居酒屋	200	200	200	200
ホテル・旅館		200	200	200	200
介護サービス		200	200	200	200
ドライバー		400	400	400	400
警備		200	200	200	200
倉庫内作業・仕分け		200	200	200	200

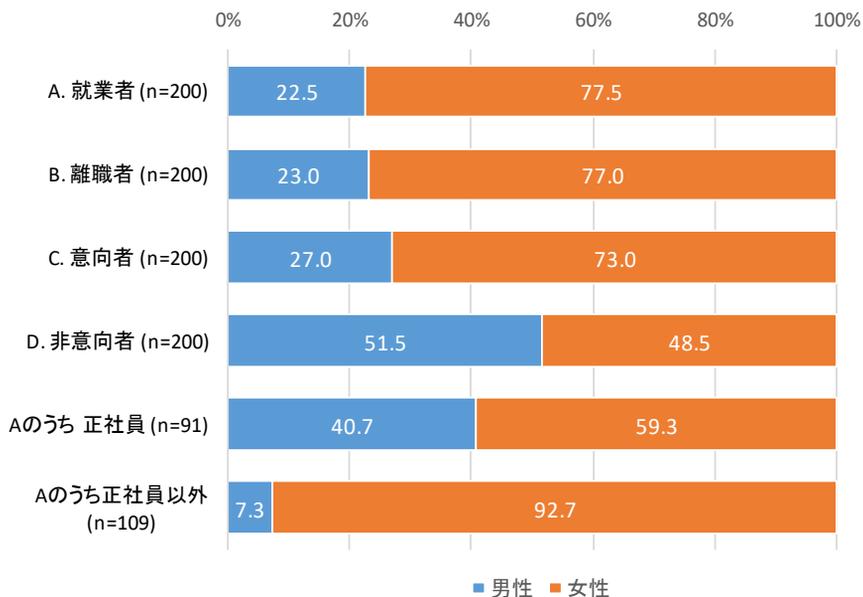
※ なお、四捨五入の関係で数表内の%の合計が100とならない場合がある。

回答者プロフィール

■ 性別

回答者の性別分布は、右のグラフのとおり。A.就業者は女性が77.5%を占めている。

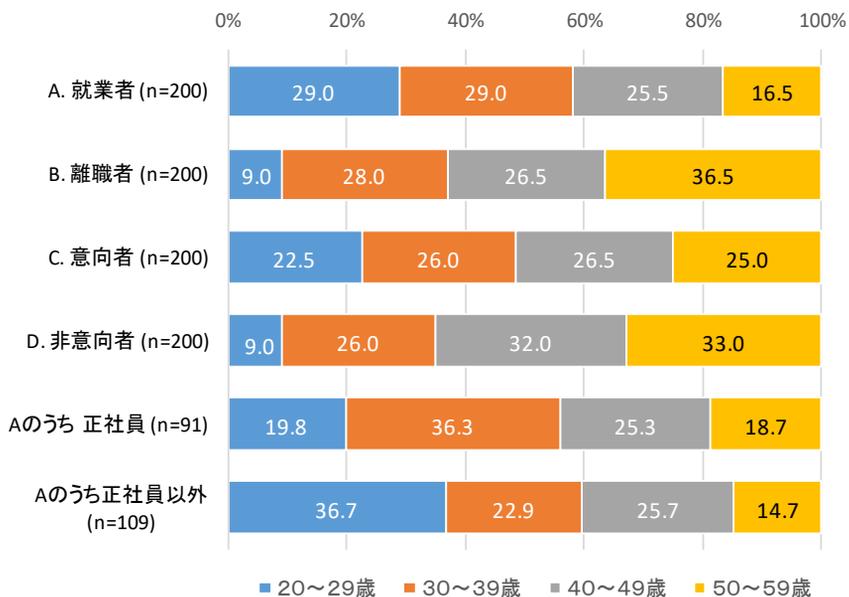
A.就業者のうち、正社員*¹では約4割が男性、正社員以外*²では約9割が女性となっている。



■ 年齢

回答者の年齢分布は、右のグラフのとおり。A.就業者では20代と30代がともに29.0%、40代が25.5%となっている。

A.就業者のうち正社員では30代の割合が最も高く、正社員以外では20代の割合が最も高くなっている。

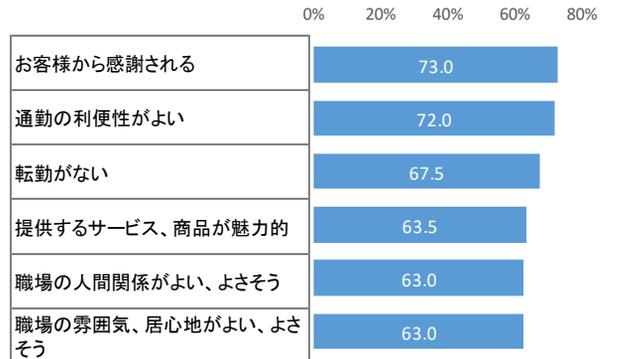


※1 自営業者などを含む。

※2 パート、アルバイト、契約社員、派遣社員など。なお、学生アルバイトは正社員以外のうち0.9%。

■ 仕事の選択理由 就業者の上位5項目

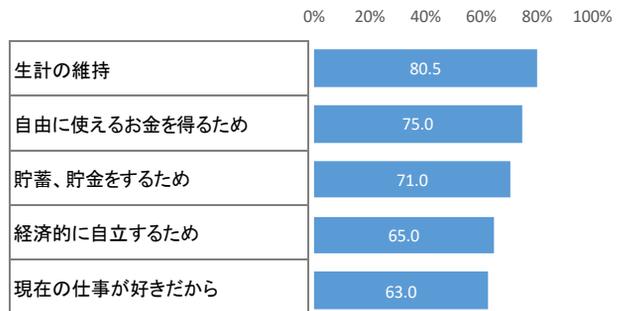
アパレル・雑貨販売で働いている就業者に、現在の仕事を選んだ理由を聞くと、「お客様から感謝される」が最も割合が高かった。「提供するサービス、商品が魅力的」が上位に入るのも、この業界の特徴と言えるだろう。



(%, n=200)

■ 仕事を継続する理由 就業者の上位5項目

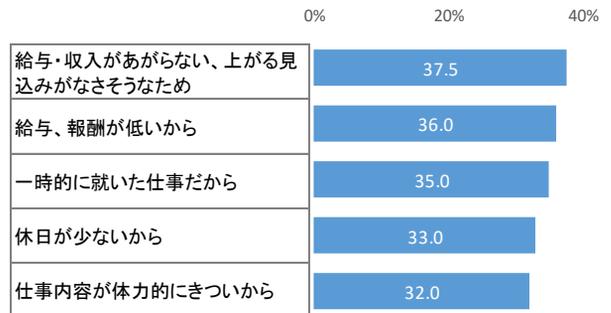
就業者に、アパレル・雑貨販売での仕事を続けている理由を聞いた。上位にはまず、「生計の維持」「自由に使えるお金を得るため」などの経済的要素があげられた。次いで「現在の仕事が好きだから」も上位になっている。



(%, n=200)

■ 離職の理由 離職者の上位5項目

アパレル・雑貨販売で就業していたが現在は辞めている離職者に、離職の理由を聞いた。まず上位になったのは、「給与・収入があがらない、上がる見込みがなさそうなため」「給与、報酬が低いから」という給与面だった。次いで「一時的に就いた仕事だから」「休日が少ないから」などがあげられた。

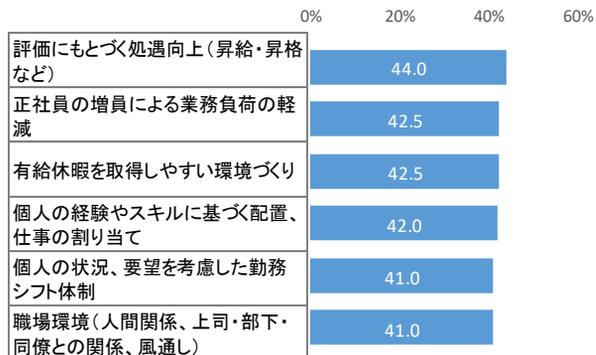


(%, n=200)

まとめ —それぞれの上位5項目—

■ 必要を感じる改善点 就業者の上位5項目

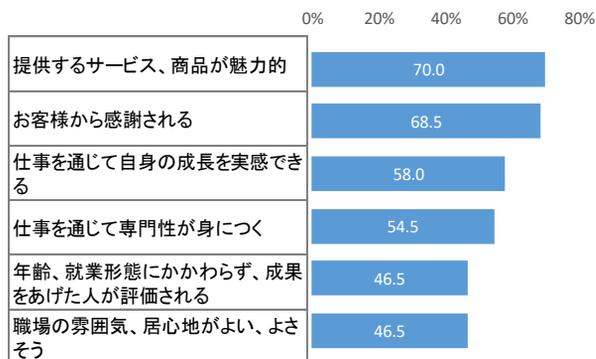
アパレル・雑貨販売で働く就業者に、必要を感じる改善点を聞くと、「評価にもとづく処遇向上（昇給・昇格など）」「正社員の増員による業務負荷の軽減」「有給休暇を取得しやすい環境づくり」などが上位となった。



(%, n=200)

■ 意向の理由 意向者の上位5項目

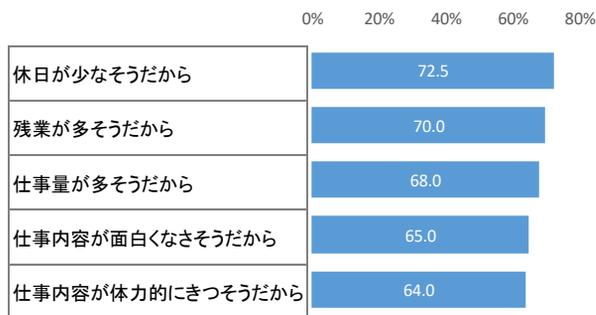
アパレル・雑貨販売で働いたことはないが働いてみたいという意向者に、その理由を聞いた。上位にあがった項目のうち、「提供するサービス、商品が魅力的」「お客様から感謝される」「職場の雰囲気、居心地がよい、よさそう」は、就業者が仕事を選んだ理由と共通している。



(%, n=200)

■ 非意向の理由 非意向者の上位5項目

アパレル・雑貨販売で働いたことはなく、これからは働きたくないという非意向者にその理由を聞いた。上位になったのは、「休日が少なそうだから」「残業が多そうだから」といった労働負荷と、「仕事内容が面白くなさそうだから」だった。

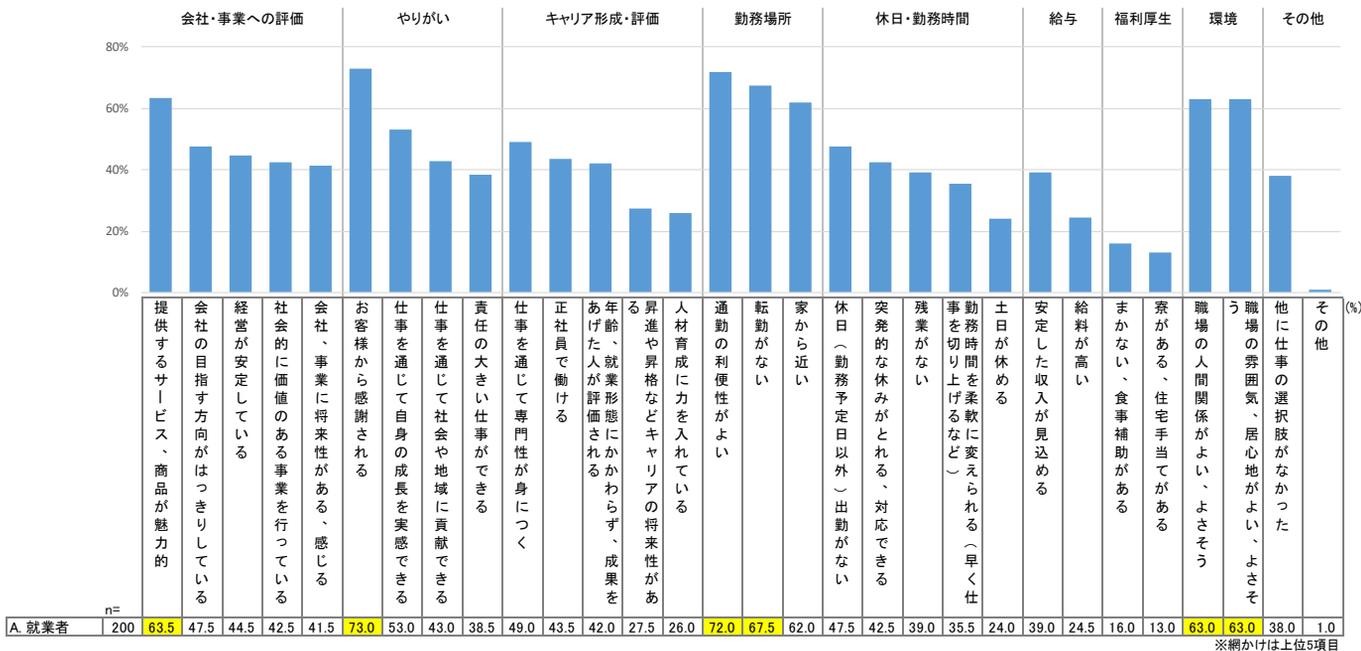


(%, n=200)

1. 仕事の選択理由

A. 就業者／正社員と正社員以外

アパレル・雑貨販売で働いている就業者に、現在の仕事を選んだ理由を聞くと、「お客様から感謝される」が最も割合が高かった。次いで「通勤の利便性がよい」など勤務場所に関する項目や、「職場の人間関係がよい、よさそう」など職場環境に関するものが上位にあがった。また、「提供するサービス、商品が魅力的」が上位に入るのも、この業界の特徴と言えるだろう。



【A. 就業者】

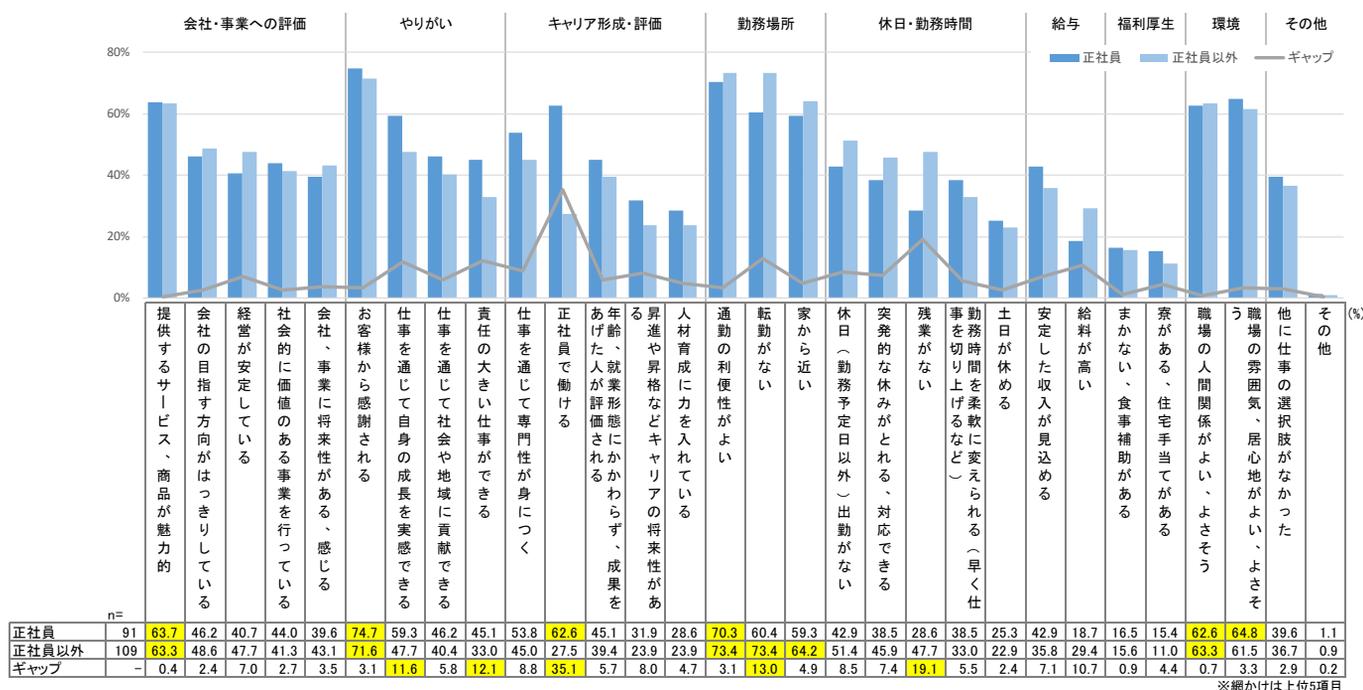
Q. 現在の勤務先（店舗、事業所、支社）を選んだ理由としてあてはまるものをお選びください。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

1. 仕事の選択理由

アパレル・雑貨販売の仕事を選んだ理由について、A. 就業者を正社員※と正社員以外で分けて見てみよう。（※自営業者などを含む。「正社員以外」はパート、アルバイト、契約社員、派遣社員など。）

両者ともに「お客様から感謝される」「通勤の利便性がよい」「提供するサービス、商品が魅力的」「職場の人間関係がよい、よさそう」が上位になっている。その他に、正社員は「職場の雰囲気、居心地がよい、よさそう」「正社員で働ける」、正社員以外は「転職がない」「家から近い」も上位になっている。

正社員と正社員以外でギャップが大きい項目を見ると、「正社員で働ける」「責任の大きい仕事ができる」「仕事を通じて自身の成長を実感できる」は正社員の方が高い。「残業がない」や「転職がない」は正社員以外の方が高い。



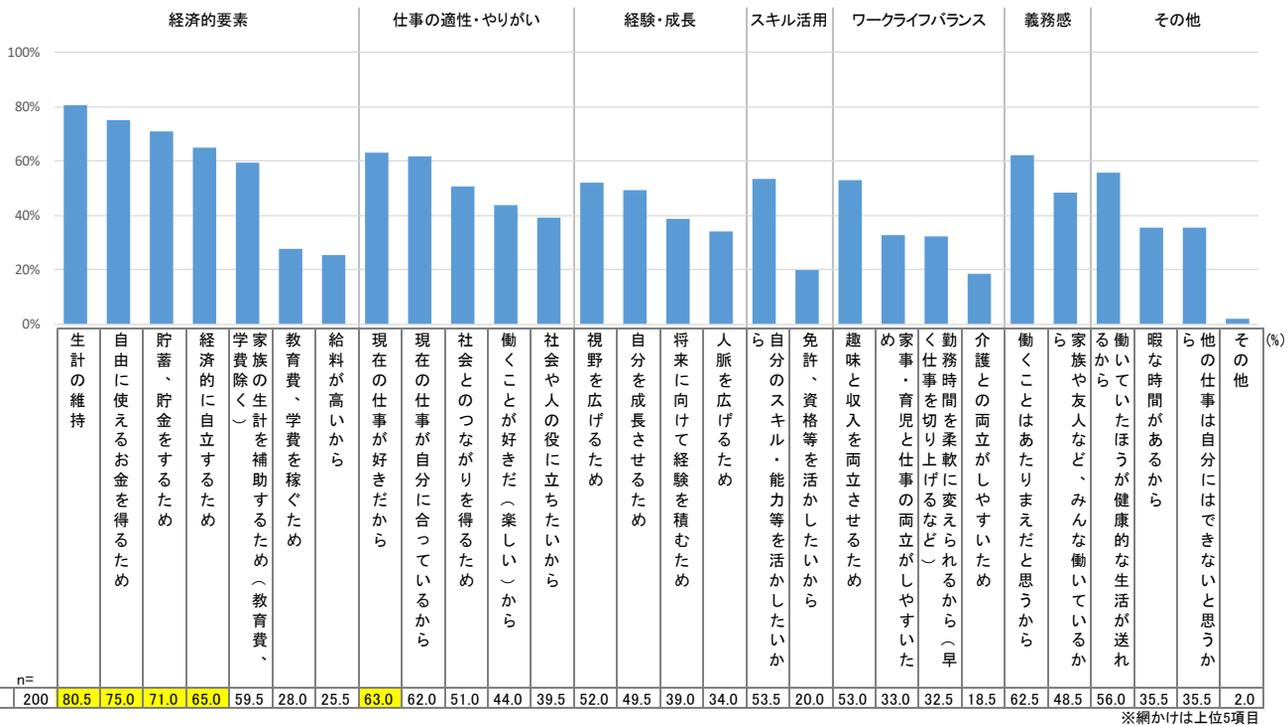
【A. 就業者】

Q. 現在の勤務先（店舗、事業所、支社）を選んだ理由としてあてはまるものをお選びください。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

2. 仕事を継続する理由

A. 就業者／正社員と正社員以外

就業者に、アパレル・雑貨販売での仕事を続けている理由を聞いた。上位にはまず、「生計の維持」「自由に使えるお金を得るため」などの経済的要素があげられた。次いで「現在の仕事が好きだから」も上位になっている。また、「働くことはあたりまえだと思うから」「現在の仕事が自分に合っているから」という理由も6割以上の人があてはまると回答している。



【A. 就業者】

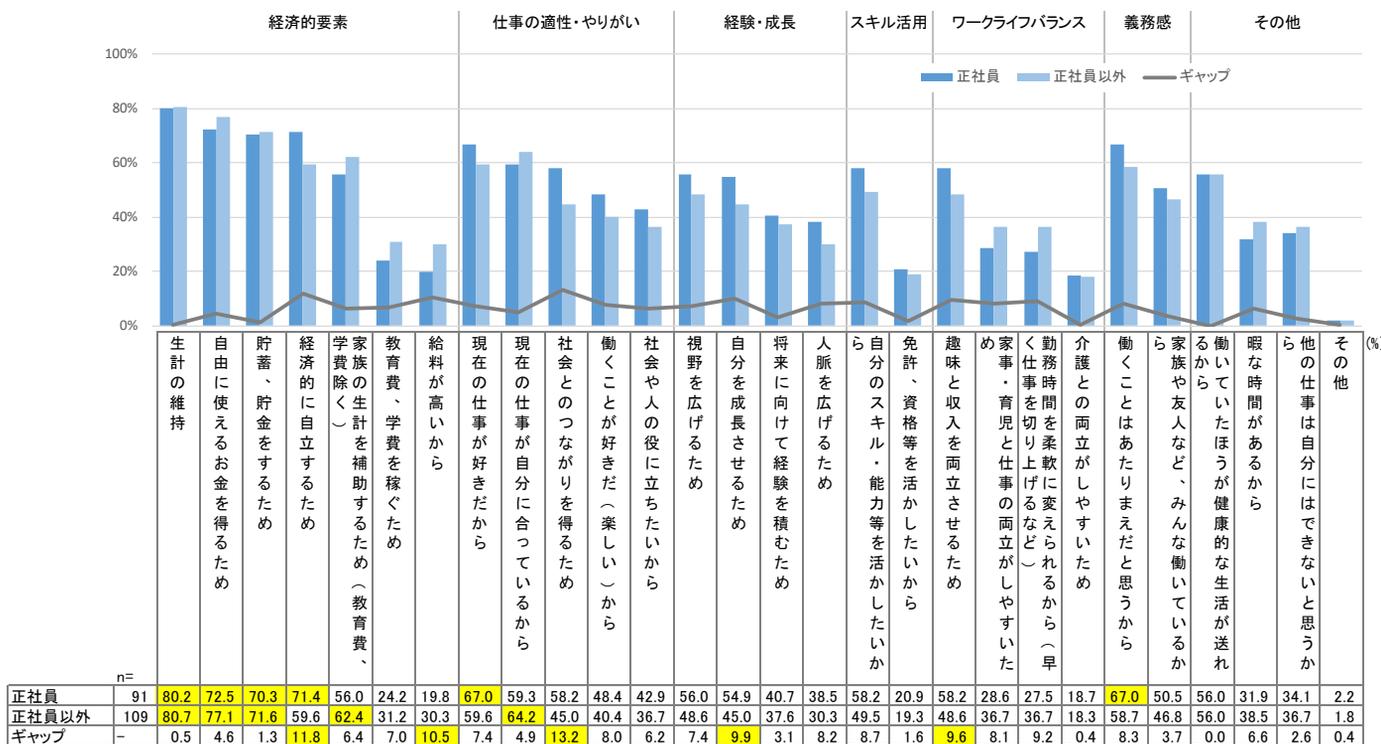
Q. あなたが現在、「アパレル・雑貨販売の仕事」を継続して働いているのはどのような理由がありますか。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

2. 仕事を継続する理由

現在の仕事を続けている理由について、A.就業者を正社員と正社員以外で分けてみよう。

いずれも上位4項目は経済的要素で、加えて正社員では「現在の仕事が好きだから」「働くことはあたりまえだと思うから」、正社員以外では「現在の仕事が自分に合っているから」が上位となっている。

両者のギャップが大きい項目を見ると、「社会とのつながりを得るため」「経済的に自立するため」「自分を成長させるため」「趣味と収入を両立させるため」といった項目で正社員の方が割合が高い。



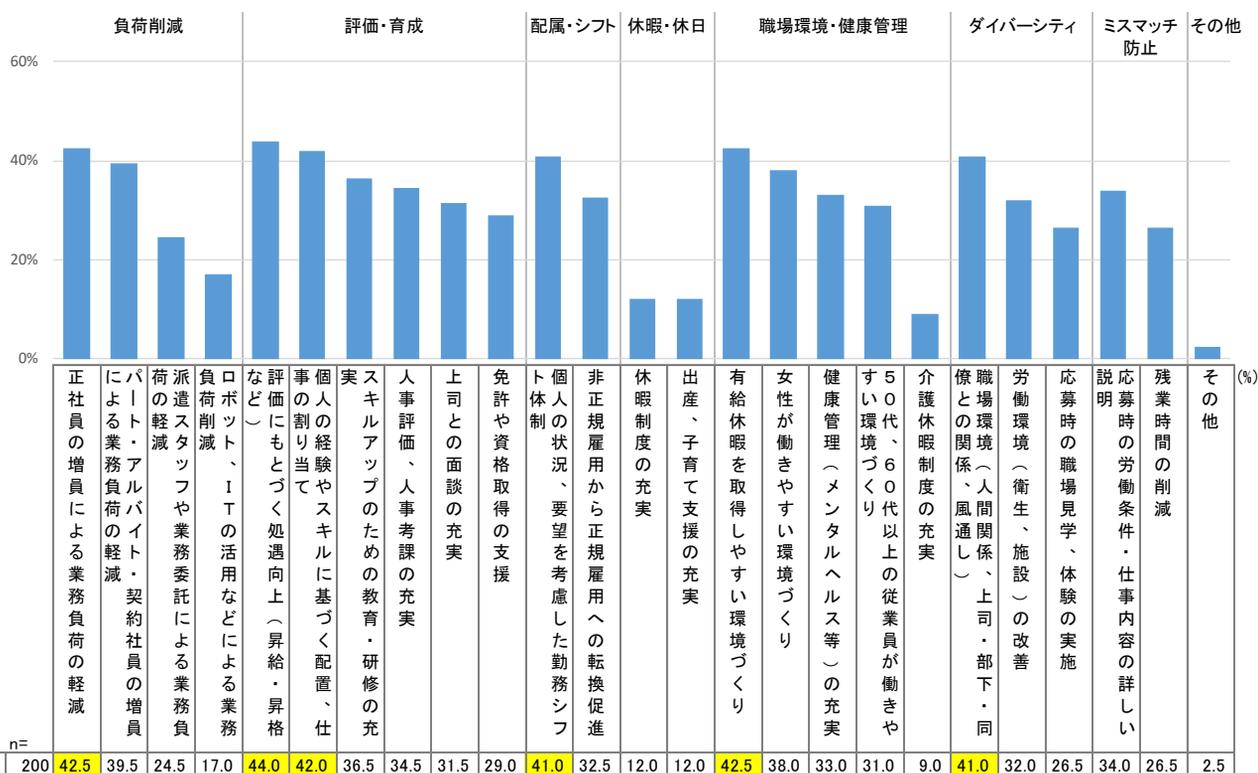
【A. 就業者】

Q. あなたが現在、「アパレル・雑貨販売の仕事」を継続して働いているのはどのような理由がありますか。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

3. 離職の理由／必要を感じる改善点

アパレル・雑貨販売で働く就業者に、必要を感じる改善点を聞くと、「評価にもとづく処遇向上（昇給・昇格など）」「正社員の増員による業務負担の軽減」「有給休暇を取得しやすい環境づくり」などが上位となった。負担軽減や評価・育成についての希望は、前頁で見た離職者の離職理由とも対応していると言えるだろう。

<必要を感じる改善点>



※網かけは上位5項目

【A. 就業者】

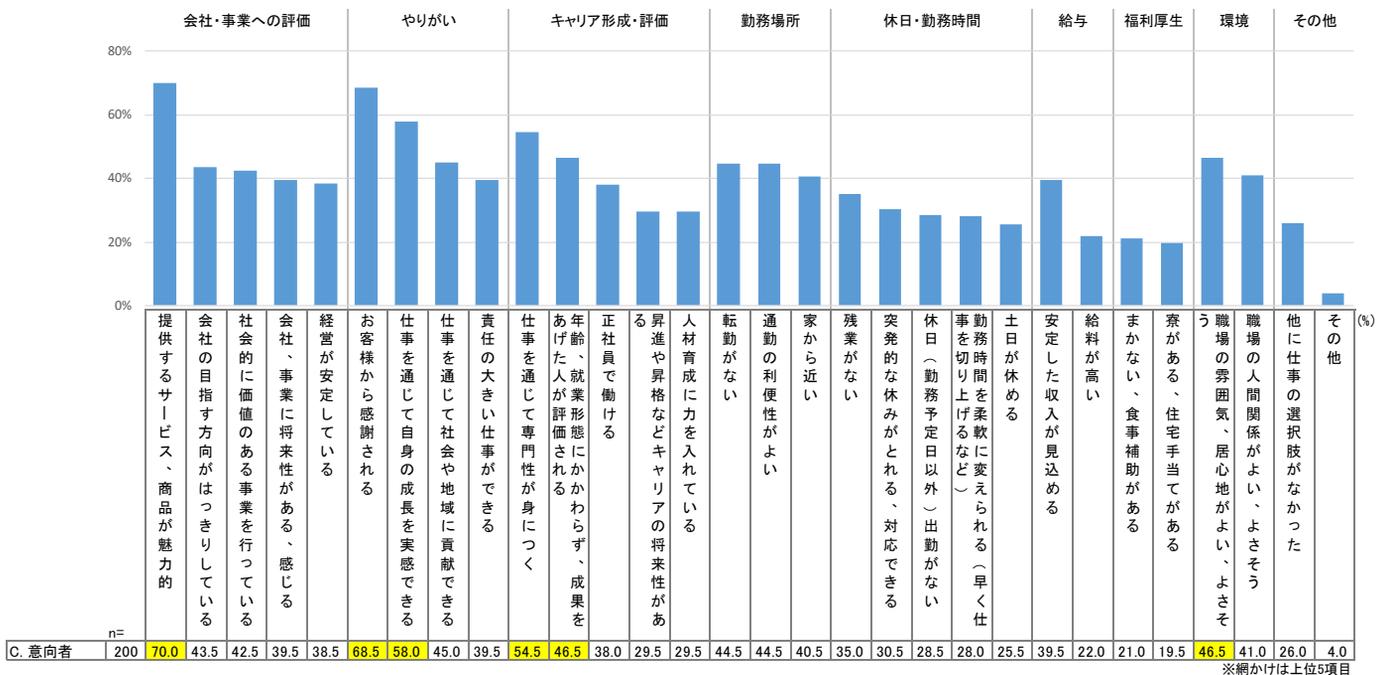
Q. あなたの勤務先（店舗、事業所、支社）は何らかの改善が必要と思われますか。（「非常に必要」「必要」の割合）

4. 意向・非意向の理由

C. 意向者 / D. 非意向者

アパレル・雑貨販売で働いたことはないが働いてみたいという意向者に、その理由を聞いた。上位にあがった項目のうち、「提供するサービス、商品が魅力的」「お客様から感謝される」「職場の雰囲気、居心地がよい、よさそう」は、就業者が仕事を選んだ理由と共通している。商品への愛着や職場の雰囲気のよさは、この仕事の魅力となっていると考えられる。

＜意向の理由＞



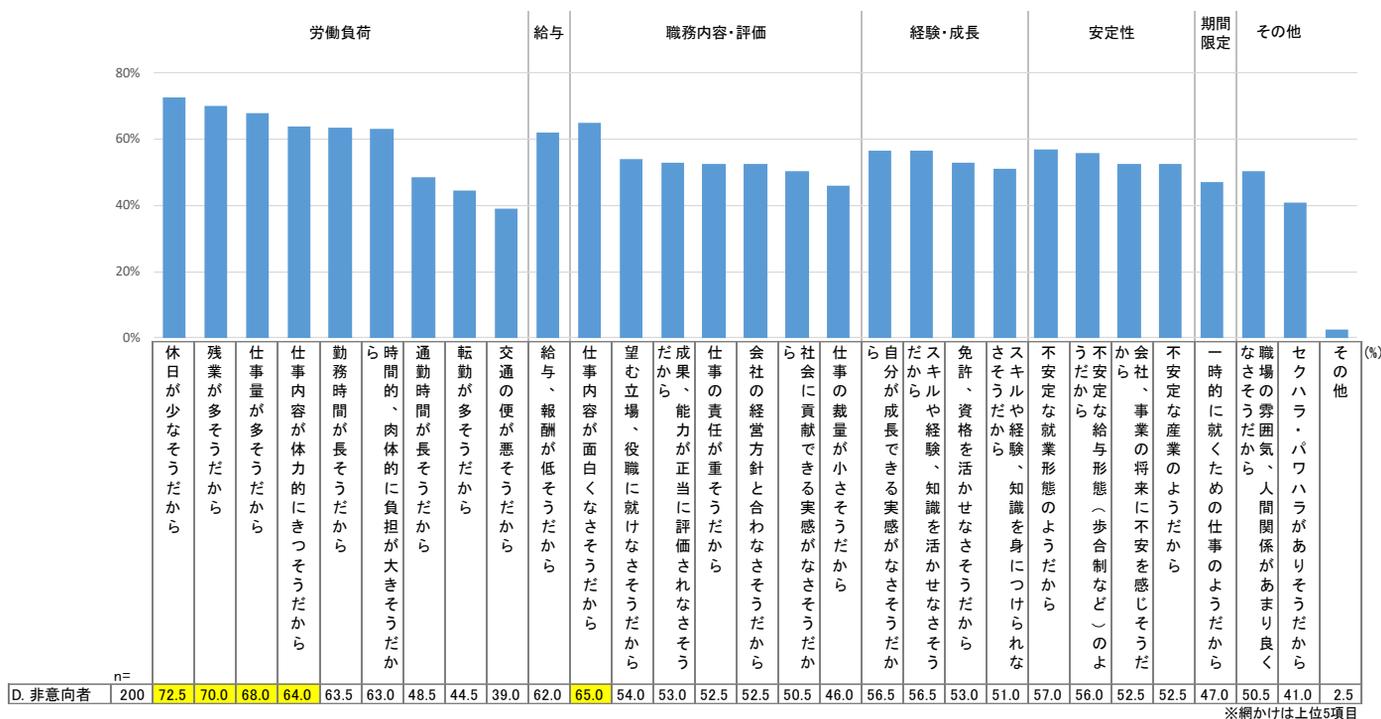
【C. 意向者】

Q. あなたが、「アパレル・雑貨販売の仕事」に「是非働いてみたい」または「働いてみたい」とお答えになったのは、どのような理由がありますか。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

4. 意向・非意向の理由

アパレル・雑貨販売で働いたことはなく、これからも働きたくないという非意向者にその理由を聞いた。上位になったのは、「休日が少なそうだから」「残業が多そうだから」「仕事量が多そうだから」「仕事内容が体力的にきつそうだから」といった労働負荷と、「仕事内容が面白くなさそうだから」だった。また、「給与、報酬が低そうだから」も6割以上となっている。

<非意向の理由>



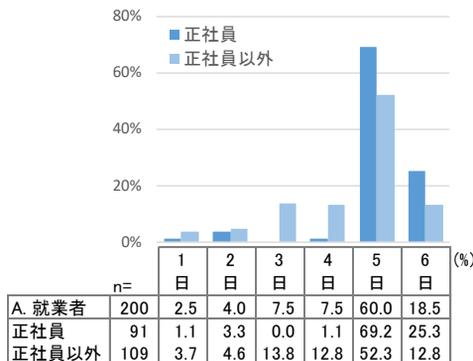
【D. 非意向者】

Q. あなたが、「アパレル・雑貨販売の仕事」に「働きたくない」または「全く働きたくない」とお答えになったのはどのような理由からですか。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

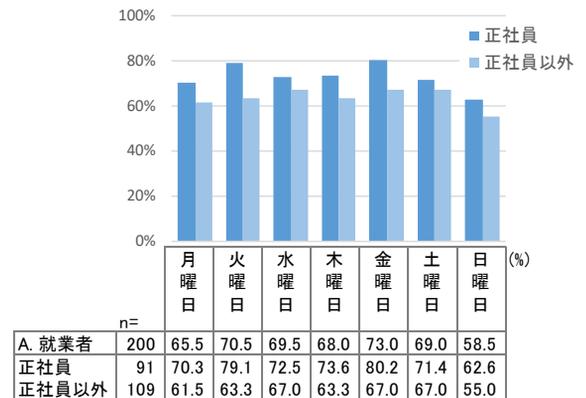
【参考】勤務時間

A. 就業者／正社員と正社員以外

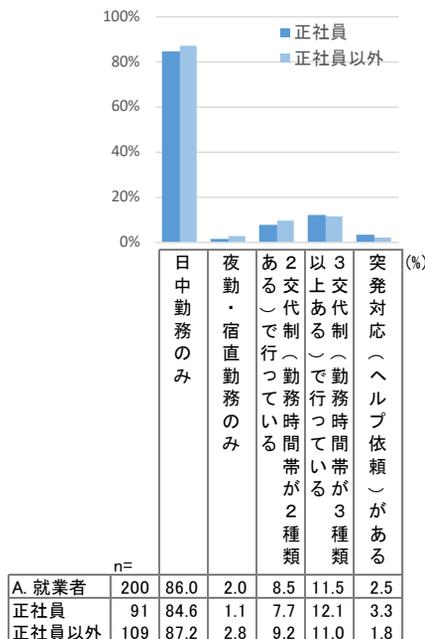
■ 1週間の勤務日数



■ 勤務曜日



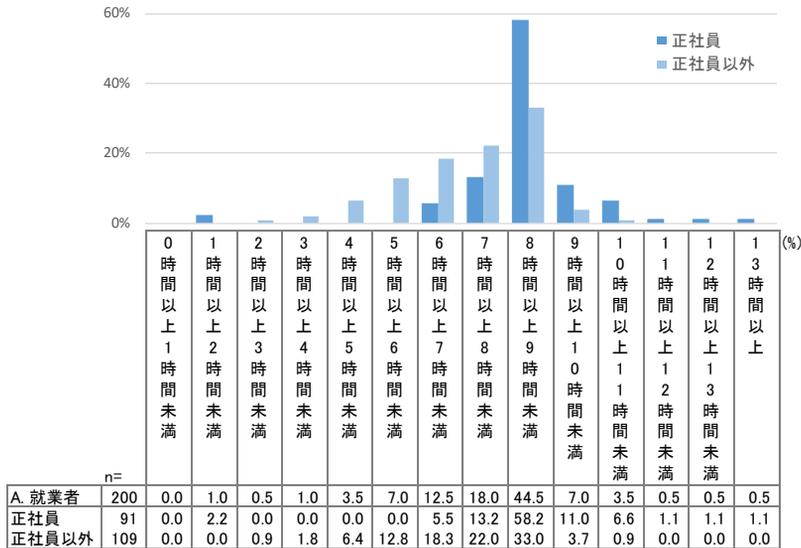
■ 勤務時間帯



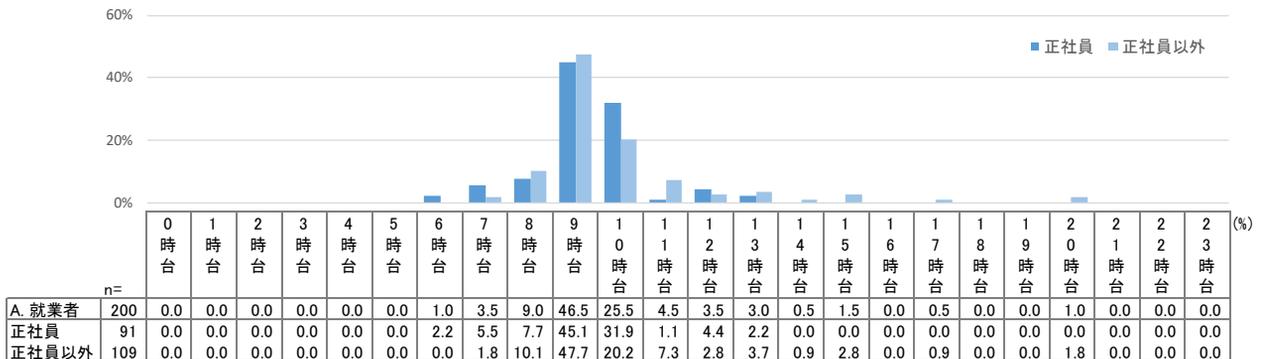
【A. 就業者】

- Q. あなたご自身の代表的な（よくある）1週間の勤務日数をお知らせください。（数値回答）
- Q. あなたご自身の代表的な（よくある）1週間の勤務曜日をお知らせください。（複数回答）
- Q. あなたの勤務の時間帯であてはまるものをお知らせください。（複数回答）

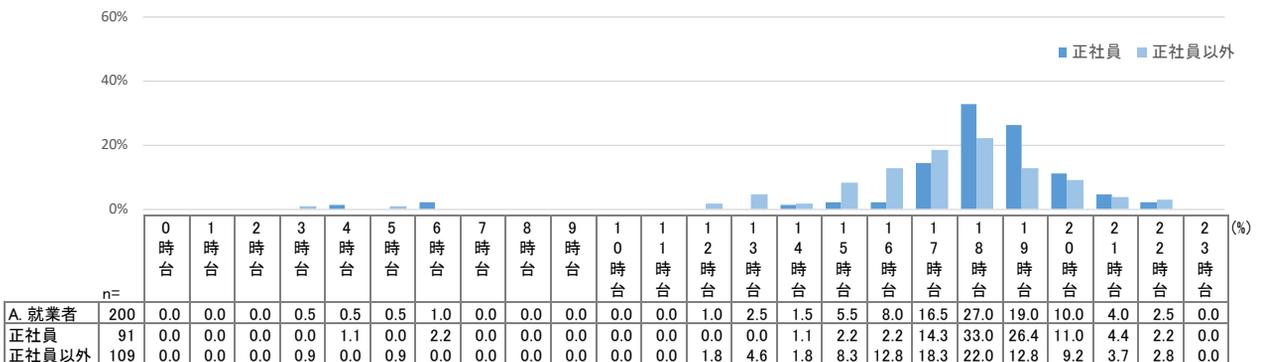
■ 1日あたりの平均勤務時間



■ 就業開始時刻



■ 就業終了時刻



【A. 就業者】

- Q. あなたご自身の代表的な（よくある）1日あたりの平均勤務時間をお知らせください。（数値回答）
- Q. あなたの勤務の就業開始時刻と終了時刻について多い順に3パターンを記入してください。／パターン1（数値回答）